

98

大同団結・互助互恵

発行人: 早坂 竜太

古工建友会事務局

〒989-6162 宮城県大崎市古川駅前大通二丁目6番16号 古川土地ビル4F

Tel&Fax 0229-24-3711

http://kenyukai.net

E-mail: info@kenyukai.net

建友
会報

建友倶楽部 古川駅前へ移転！



JR 古川駅前 古川土地ビル4階へ 公共交通でのアクセスがより便利に！

お気軽にお立ち寄りください！

古工建友会 会長 早坂 竜太

前号の建友会報でお知らせしたとおり、本年4月18日に事務局（事務所）を「古川土地ビル4F」に移転し、新たなスタートを切りました。

事務所は、JR「古川駅」目の前ですので、全国のOB・OGにも気軽にお立ち寄り頂ける好立地です。特に、仙台から車で来るため、会合ではアルコールドリンクなどを辞退されていた遠藤編集部長はじめ各役員や支部長さん、これからは思う存分飲めますよ♪

車でお越しの場合は、ビル北側「古川土地」のスペースであれば、無料で駐車いただいても結構です。その際は、壁面の案内看板で駐車位置を確認し、1F 古川土地に「建友会」に来たとお伝え下さい。

また、昨年度まで母校の校長だった「佐々木隆義先生」が、卒業生のアフターケアのため時々お立ち寄り下さいます。

お互いの近況把握・情報交換・お悩み相談・雑談など大歓迎とのことです（インスタで発信中！QRコードは次ページへ）。

なお、「古川土地」で使用していない時間であれば、会議室や社長応接室も事務所同様に無料でお貸しますので、遠慮なくご利用下さい。また、各種委員会はもとより、招集人数が収容できれば運営委員会等にご利用頂いても結構です。

創設者である菊池謙先生、前館長の大河内先生、建友会にご尽力頂いた多くの先輩方が天上から喜んで見守って下さいますよう、これからも「大同団結・互助互恵」の精神で古工建友会を大いに盛り上げましょう！！

【新所在地】

〒989-6162 宮城県大崎市古川駅前大通二丁目6番16号
古川土地ビル4F

「古工建友倶楽部」古工建友会

TEL/FAX 0229-24-3711（変更無し）

Email info@kenyukai.net（変更無し）

建友会報 は古工建友会 HP でチェック！ 発送不要の方はこちらまで→info@kenyukai.net 発送費の節約にご協力ください！

新・建友倶楽部でお待ちしております！

古川土地ビル 4 階、新・建友倶楽部では宮澤館長と小林館員が変わらず皆さまをお迎えいたします！



入口はビルの西側、七十七銀行側のドアよりお入りください。



エレベーターで4階へ！
右手に倶楽部の看板が目印！

～同窓会 佐々木前校長より～

昨年度まで校長を務めておりました佐々木隆義です。

卒業生の皆さんのアフターケアができればと思い、建友会会長のお言葉に甘え、事務局の一角に机をお借りしております。

近況報告や情報交換、お悩み相談、雑談など、どのような内容でも大歓迎です。ぜひ Instagram の DM からお気軽にメッセージをお送りください。お近くにお越しの際は、

どうぞお立ち寄りください。
皆さんとお会いできることを楽しみにしております。



第4回
阿部 涼可 (69回)



新編集部員として部会へ初参加！
移転後、初の部会は古川土地会議室にて

会報伝統の好評シリーズ「OBアンケート」と「会員の仕事探訪」をMIX！ 多方面で頑張るOB、OGを紹介します

- * 出身中学 古川西中学校
- * 勤務先 アクサ生命保険株式会社
- * 現住所 大崎市古川
- * 営業主任補
- * 家族構成 トイプードル（ウルくん）
- * 現在携わっている仕事内容 生命保険営業

- * この仕事を選んだきっかけ
営業職に挑戦してみたかったから。
- * 仕事をする上で大切だと思うこと
関わってくれる方への感謝の気持ち。
- * 仕事の悩みや解決法など
お客様との信頼関係を築くのに苦労しました。
保険だけではなくお客様に寄り添えるよう、こまめな連絡と訪問や丁寧な対応を心がけています。
- * もう一度学生時代に戻れるなら
部活をもっとしたい。
- * 古工建友会へ
たくさんの先輩方とお話する機会があってうれしいです。

message

私はアクサ生命保険で営業として5年間、多くのお客様と向き合ってきました。

保険は目に見える商品ではありません。しかし、お客様の人生に寄り添い、万が一の時には大切な人や生活を守ることができる、とても責任のある仕事です。これまでたくさんの出会いを通じて、お客様一人ひとりに異なる価値観や人生設計があることを学びました。だからこそ、一方的に商品をご提案するのではなく、お客様の想いや将来の夢、不安に耳を傾け、その方にとって本当に必要な保障と一緒に考えることを大切にしています。

営業5年目となった今は、自分自身も成長を実感する一方で、まだまだ学ぶべきことが多いと感じています。知識や提案力を磨き続け、信頼されるパートナーとして、お客様の人生に長く寄り添える存在でありたいと思っています。

「あなたに相談してよかった」と言ってもらえることが、私にとって何よりのやりがいです。これからは誠実な姿勢を忘れず、一人でも多くのお客様の安心と未来を支えられる営業を目指していきます。

古工建友倶楽部

平成六年は母校創設六十周年、そして校舎・実習棟の全面改修工事開始という画期的な年となった。

建築科でいえば職員室のある建物が一番古くて、これは昭和三十四年の建築。以来、国の施策で毎年各科の建物が立ち続け、校内はいつも建築現場のようにうるさかった。建物の形をしていればいいという時代。建物はお粗末もいいところで、当時の生徒諸君はいろいろと不自由な思いをしたはずである。

私が「建友会」のとりでとして、「建友会館」建設を提案したのもこうした背景からであった。先輩から在校生に教育的な環境を贈ろうとするこの運動に多くの諸君が共鳴し、募金に協力していただいていた用地を所得したのが昭和五十七年。あれからもう十二年になる。

しかし、思いがけない不況が到来。急速に低金利が進み、建設してもその維持が難しくなるであろうという結論になり、鈴木会長の英断で建設を断念した。そしてこのたび会館建設に代えてテナントで入居し、会員のよりどころとしての『古工建友倶楽部』を開設する運びとなった。

建設断念は決して後退ではない。幸いまでもなく充実した新校舎誕生することになるから、ここで我々は足下を見つめ直して会活動の基盤強化に努めることが先決と考えた。いま、諸君の使いやすい倶楽部になるよういろいろ工夫をしているところ。ともあれ十数年の歴史を閉じる。まもなく実習棟は次々に解体されるであろう。長い間ありがとう！写真を撮っておきます。見にくらしたし。

会報第三十三号 平成六年三月発行

T 定規アーカイブス 執筆 菊池 謙

トランプ・ナフサ・ホルムズ海峡 ～世界に揺さぶられる現場で今こそ『古工魂』を叫ぶ～

ウッドショックに円安と、ここ数年休むことなく続く建材の高騰。ようやく落ち着くかと思われた矢先、今度は「ナフサショック(化学製品危機)」の波が押し寄せています。度重なる試練に直面した我々建築関係者の心境は、まさに“あの名シーン”そのものではないでしょうか。

■「もうやめましょうよ!! これ以上命を削るのやめましょう!!」

某有名海賊漫画『ONE PIECE』の頂上決戦の終盤、涙を流しながら「もうやめましょうよ!!!」と叫んだ若き海兵・コビー。ウッドショック、アイアンショック、そして歴史的な円安という「怒涛の連戦」を戦い抜き、ようやく一息つけるかと思った矢先、我々建築関係者の脳内には、完全にあのコビーの叫びがリフレインしていました。

「目的は果たしているハズなのに!!! 落ち着く気配のない世界物価をさらに追いかけて…!!! 止められる関税合戦に欲をかって…!!! 今手当てすれば助かる日本の現場を見捨てて…!!! その上にまだ坪単価を増やすなんて!!!」



「今からアメリカの都合で倒れていく地方の工務店は…!!! まるで!!! バカじゃないですか!?!」……と、現場の人間全員が心の中で血の涙を流して叫んだその瞬間、ニュースの画面から「いや、関税かけるし原油もナフサも揺さぶるよ(ドン!!!)」と、トレードマークの金髪をなびかせた大物の影がチラつく。

マンガなら、ここで赤髪のシャンクスがやってきて「この戦争を終わらせに来た!!! (ドン!!!)」と世界的なインフレを止めてくれますが、現実の建築業界にそんなイケメンは現れません。現れるのは、次の値上げ伝票を持ってきた間屋の営業マンだけです。

6月にホルムズ海峡の暫定合意が報じられ、原油価格は落ち着きを見せ始めました。しかし、楽観は禁物です。この数ヶ月間で高騰したナフサのツケや、激減した化学原料の在庫不足による『建材への価格転嫁』は、まさにこの秋から冬にかけて現場を直撃する見込みです。

『海峡が開いたから安心』ではなく、このタイムラグを見据えた長期的なコストマネジメントと、海外情勢に振り回されない地域材・ローカルな技術の確立こそが、今我々に求められています。



世界的な荒波をモロにかぶる厳しい時代ですが、我々には古工建築科で叩き込まれた「対応力」と「泥臭い根性」があります。お互いに知恵を絞る、このナフサと関税の荒波を乗り越えてやりましょう!

「この地域の難局は、俺たちが終わらせに来た!!! (ドン!!!)」と胸を張って言える、強い建築技術者を目指して。

今こそ「大同団結・互助互恵!!!」 遠藤 秀春(47回)

第21回OB・OG及び在校生スポーツ交流会

【7月11日・於古工高ピロティー・参加36名】



今年のスポーツ交流会も母校にて「ペタンク」を行いました。蒸し暑い中ではありましたが、若いOB、OGの参加も多く、総勢36名での交流会となりました。生徒の皆さんは初めての「ペタンク」でしたが、すごく盛り上がり楽しんでいただけたようです。

ご参加いただいた、生徒の皆さん、先生方、OB OGの皆さん本当にありがとうございました。

事業部長 小坂井 康弘(45回)

R7年度古工建友会事業活動収支『一般会計』決算書

事業活動収入の部	決算額	備考
①会費納入	484,000	延242名
②維持カンパ	369,000	延117名
③賛助会費	980,000	60社
④転貸家賃収入	0	
⑤利用料/その他	226,305	利用料/その他(会報広告)
⑥雑収入	9,470	利子他
事業活動収入総額	2,068,775	

事業活動支出の部	決算額	主なる支出
①情報発信費	131,972	干・電話・インターネット
②会報等発行費	420,572	会報年2回・名簿発行準備金
③会合費	169,150	役員会補助
④倶楽部運営費	1,212,982	家賃・光熱費
⑤事務費	956,772	給料・事務消耗品・資料発送料・振込料
⑥連帯奨励費	144,182	在校生奨励行事・青年部活補・部会活補
⑦活動記録・教養娯楽費	5,024	記録写真・図書
⑧雑費	14,698	慶弔
⑨予備費	0	備品補修交換
事業活動支出総額	3,055,352	

科目	決算額	備考
①当期事業活動収支差額	-986,577	
②前期繰越収支差額	768,822	
③事業活動特別基金取崩金	1,000,000	事業活動特別基金『特別会計』残高7,000,000円(R8.3.31現在)
④次期繰越収支差額	782,245	

建築科ニュース

■建友会入会式&課題研究表彰式(2/17)

建築科卒業78回生の建友会入会式&課題研究発表会の表彰式を行った。建友会から早坂竜太会長、臼井伶史大崎青年部長と共に77回生の五十嵐義友さん(J-POWER ジェネレーションサービス株式会社)、千葉莓香さん、松田ひかりさん(共に大崎市役所)、黒須想太さん(東北工業大学)、佐々木輝心さん(東北文化学園大学)の5名が出席し、激励とOB会活動への参加を呼び掛けた。今年度の課題研究表彰者は次のとおり。

- ・建築科賞 仙國 陽愛(自由設計班)
- ・建築科長賞 中村 成那(建築工房班)
- ・建友会長賞 浅野 音々(造形制作班)



■1・2年生 おおさき日本語学校学生寮現場見学！

令和8年4月23日(木)、建築科の1・2年生を対象に「おおさき日本語学校学生寮」の現場見学を行った。1年生にとっては初めての現場見学。期待に目を輝かせながら歩く姿が印象的だった。一方の2年生は、授業で学んだ知識と実際の現場を照らし合わせながら熱心に質問を投げかけ、学びを深めていた。

New Face 新任者紹介

加藤 進一 校長先生



- ①居住地 仙台市太白区
- ②経歴 東北学院大学
(工学部応用物理学科)
→米谷工業高校(電気科)→村田高校(メカトロニクス系列)→県工業高校(電子機械科)→総合教育センター(情報教育班)→小松島支援学校(教頭)→古川工業高校(教頭)→白石工業高校(校長)→古川工業高校(校長)
- ③専門科目 工業(電気)
- ④趣味 神社やお城を巡ること
- ⑤抱負 今回、本校での勤務は二度目となります。前回は教頭として勤務し、多くの貴重な経験を積ませていただきました。その経験を生かし、校長として本校のさらなる発展に尽力してまいります。本校の歴史と伝統を継承しながら、生徒一人ひとりが専門的な知識・技術と豊かな人間性を身に付け、自らの夢や目標を実現できるよう教育活動の充実に努めてまいります。今後もより一層、地域や企業、同窓会の皆様との連携を深めながら、魅力と活力にあふれる学校づくりに取り組んでまいりますので、古工建友会の皆様には引き続き御理解と御支援を賜りますようお願い申し上げます。
- ⑥生徒諸君に一言

生徒の皆さんには、本校の伝統と誇りを受け継ぎながら、自らの可能性を信じ、何事にも前向きに挑戦してほしいと思います。また、工業高校での学びをとおして、専門的な知識や技術はもてらんのこと、社会人として必要な礼儀や責任感も身に付けてください。ときには思うようにいかないこともあるかもしれませんが、それらの経験も皆さんを成長させる大切な糧となります。仲間とともに学び、高め合いながら、一人ひとりが夢や目標の実現に向けて力強く歩み、将来、地域や社会に貢献できる人材へと成長してくれることを期待しています。

積水ハウス(株)

東北シャーマン支店



現場監督 高橋 洋守

今回、現場案内を行うにあたり、自分が高校生の時の事を思い出してみました。その当時は建設業で働くこととなり、現場監督として多くの職人さんへの指示、確認、検査、報告などの業務を行うことになるなど全く想像していませんでした。

皆様は高校生の時から建設業界の知識を得る機会があり、今後、建設業界で働くことになった場合、良いスタートがきれるだろうと現場案内の際、皆様の聞く姿勢から感じ取りました。

現場案内時にお伝えした「建物全般を人間の体に置き換えて考えてみる」と学校の勉強の際にも想像しやすくなると思いますので、皆様の今後の一助になればと思います。

積水ハウス(株)

東北シャーマン支店



設計課 大和田 静(59回生)

59回生の大和田静です。高校時代、工事現場をみて、建物が形になる様子に、わくわくしたことは今でも覚えています。現場案内をしていて、当時の気持ちを出しました。

現在は、賃貸住宅の設計をしています。いつか自分の担当物件に、母校の皆さんを招けるよう、努力していきます。建築に関わる仕事は大変なことも多いですが、とても社会的責任とやりがいがある仕事だと思います。ぜひ生徒の皆さんが、建築の職種へ進んでいただき、どこかで一緒に仕事ができれば嬉しいです。最後になりますが、生徒の皆さんのご健勝をお祈りしております。またどこかでお会いしましょう。

生徒の感想

建築科1年 佐藤 夢華

留学生が安心して生活できるように、設備や安全面など様々な点でたくさんの配慮がされており、建築物は利用者を想う工夫でいっぱいであると学びました。今回の見学を通じ、使う人を支えるアイデアを形にする仕事は素敵で、やりがいがあると感じました。

建築科2年 三塚 夏音

施工管理を目指す私にとって、現場監督の高橋さんのお話は大変勉強になりました。人見知りでコミュニケーションに不安がありましたが、温かい現場の雰囲気を知り安心しました。まずは身近な友人に自分から話しかけるなど、少しずつ苦手を克服し、コミュニケーション力を磨いていきます。ありがとうございました。



BIM (ビム)

Building Information Modeling

～使いこなせないこんな世の中じゃ～

喜藤 純也 (46回)

「あの・・・」隣に居ても耳に届かないような小さく自信げな声で僕は君に声を掛けた。君は僕のほうに振り返って一瞬驚いた顔を見せたけど、すぐにいつもの寂しげな表情に戻っていた。

君は1970年代後半にアメリカで誕生し2007年に日本へやってきた。何やら凄いことができるとメディアはこぞって君を取り上げた記事を掲載し始めたのが2009年、2010年には国が積極的に君とのプロジェクトを開始し2014年にはみんなが君と付き合えるように国がガイドラインを発表した。

一部の人達(大手の設計事務所や建設会社)は君に興味を持ち引き入れたけど、君はまだ半分も力は発揮できていないことを僕は知っている。君の事が分からないのにとりあえず引き入れて一切触れることをしない人が沢山いることも知っている。だから、いつも君は寂しげな表情でいることも。

彼の名は『BIM』、本テーマの主人公である。多くの人は単にCADの進化系とか3DCADとか間違った認識をしたり、何ができるのかわからずいたりする。だから、とりあえず導入してみたものの、覚えるのが難しそうとか、時間が無いとかと触らない人が沢山いるのである。

この記事を書いている傍らで、私は『BIM』を使って依頼されたパースを描いている。私も使い始めるまでは多くの人と同じだった。いつか使ってみたいと思いつつ参考書を数冊買ったものの、壁の花ならぬ本棚の花となっていた。

では『BIM』は一体何ができるのか?これまでのCADは「コンピューターを用いた製図システム」としてドラフターと紙と鉛筆に代わるものであった。『BIM』は製図システムにあらず、その概念はコンピューター内に仕様や性能、数量やコストといった属性情報を持った仮想建

物を組み立てること。実際の建物と同じモデルのため、平面図や立面図、断面図が自由に切り出せるし、内観、外観パースも自在に作成でき、建物内外を歩くシミュレーションも出来てしまうのである。

みなさんはこう考えるかもしれない。それならCADと3DCADでもいいのではないかと設計者視点で図面を描くだけで言えばそうかもしれない。

建築物は発注者の財産でありながら、ステークホルダー(関係者)や都市環境など社会に大きな影響を与えるものである。建築物のライフサイクルは解体されるその日まで続くことになるのはご承知のとおり。『BIM』は企画、設計、施工、維持管理の意思決定を支援するツール、すなわちライフサイクルをマネジメントできるツールとして設計者だけのものではないのである。

やっぱり何か難しい、使うからにはメリットはあるのか?そんな声が聞こえてくる。はっきり申し上げると「使えば分かる!」。私が使ってみて最初に思ったのは「なぜ今まで使わなかったのだろう」、私の力量で申し上げるのは僭越ながら、一人で十人分の仕事はこなしている感覚になった。

設計は発注者や協力事務所、行政など様々な人々とコミュニケーションを繰り返しながら並行して設計図をまとめなければならない。一人で十人分の仕事は、人手不足が続く状況下でも大きなメリットになるはずである。『BIM』を使って得られるメリットは今後増えていくと私は推測する。だから、まずは使ってみてほしい。

最後に、私が覚えた方法をご紹介します。『BIM』で作られたサンプルモデルを開き、各パーツを解剖して仕組みを勉強する。仕組みの見方は書籍やA Iで調べれば見つかるので難しくはありません。

レオナルドダヴィンチも知識を教科書に依存せず、解剖で実際に目にして学んでいます。『BIM』ソフトは代表的なのが3社、いずれも体験版を配信しているので今すぐ使ってみませんか?使いこなして、寂しげな表情の『BIM』さんを、明るく楽しげな表情にしてあげましょう。建築業界の未来も明るくなると信じて。

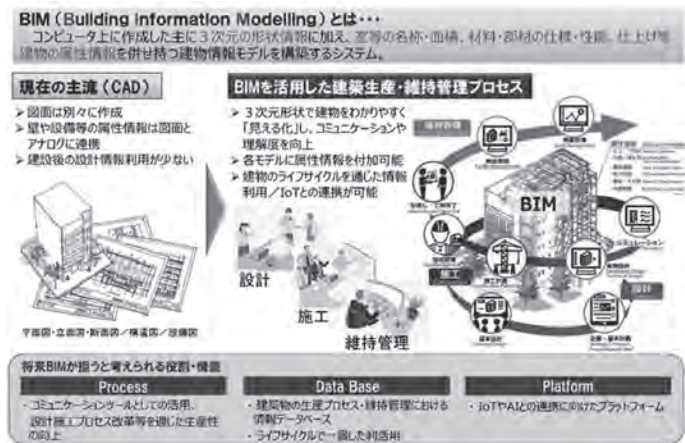


図1-5 建築BIMの活用による将来像

(上記2点、出典元: 国土交通省ホームページ <https://www.mlit.go.jp/jutakukentiku/content/001488797.pdf>)

新規
賛助会員
のご紹介

【紹介者】
会長 早坂 竜太

株式会社 サンゲツ 東北支社

営業課長 常 廣 陽 様

〒984-0031 宮城県仙台市若林区六丁目字南98番地1

TEL022-287-3765 FAX 022-287-2995

<http://www.sangetsu.co.jp>

E-mail: akira_tsunehiro@sangetsu.co.jp

☆結婚おめでとう

<令和8年1月以降判明>

☆6509 日 井 伶 史 さん

☆7215 鎌 田 啓 太 郎 さん

*披露宴には本部から祝詞をお送りします。
事前に連絡下さい。

おおさき日本語学校学生寮【第2期整備棟】 令和9年2月完成予定



着工中の2期整備棟写真

■事業者：早坂竜太（古工建友会 会長） ■外構工事：株式会社 古川土地 ■設計/建物工事：積水ハウス 株式会社

宮城県古川工業高等学校 建築科 様の現場見学会を行いました！

（2026年4月23日 開催）



設計の座学



1期棟（完成現場）の見学



施工現場の見学

積水ハウスのソリューション提案



ZEBオフィス実例



環境性能の高い「ZEB」の提案で
企業の持続可能な成長をサポートします

実例紹介動画
はこちらから



昭和47年創業…

「不動産」と「建設」



株式会社 **古川土地**

代表取締役 早坂 竜太

■本 社／大崎市古川駅前大通2丁目6番16号

TEL.0229-23-8484

■建設事業部／大崎市古川鶴ヶ埵字新江北125番地1

TEL.0229-23-1192

ホームページ: <https://yoitochi.com> Eメール: honsha@yoitochi.com



積水ハウス株式会社

東北シャーマゾン支店 支店長 豊城 洋輔

仙台市青葉区本町2丁目16番10号（メットライフ仙台本町ビル1F）

TEL.022-222-0025

FAX.022-211-0418

10:00~17:00／定休日：土曜日・日曜日・祝祭日

ホームページ: <https://www.sekisuihouse.com/liaison/region/lia01/miyagi/shm/>

Information

大同団結・互助互惠

北から南から～事務局把握分

(令和8年1月以降判明分)

※個人情報保護のため、個人の住居を簡略表示とし、電話番号も掲載いたしません。

賛助会員

◆タイコー株式会社 様

[代表者変更] 代表取締役 但木 勇二氏就任

◆株式会社ピーエス技研 様

[代表者変更] 代表取締役 奥田圭太郎氏就任
大西正姿氏は、取締役(留任)に。

旧1 ～ 78回 <敬称略>

- ◆1801 青砥 德行 (株)創建 顧問
- ◆2613 小出順一郎 (有)クラフト相談役
- ◆2820 佐々木次郎 陽光ビルサービス㈱東京支店
- ◆3816 鈴木 亨 (株)太田組
- ◆4723 鈴木 雪枝 宮城県土木部建築宅地課
- ◆4911 加藤 裕子 (株)加藤重建代表取締役
- ◆5038 森谷 隆克 (株)浅野工務店
- ◆7621 鈴木 真都 鈴木工務店
- ◆7814 瀬戸 一徹 戸田建設(株)
- ◆7820 中村 成那 ポラス(株)
- ◆7823 日野 透真 ポラス(株)
- ◆7831 渡邊 拓真 R N建設(株)

古工建友会事業記録

<令和8年3月～>

■第25回三役会

- [3月11日・建友倶楽部・6名]
- ・運営委員会の開催について
- ・本部役員会及び総会日程、議事について

■第76回運営委員会

- [3月27日・建友倶楽部・15名]
- ・本部役員会及び総会日程、議事について

■「第61回本部役員会」「R8年度総会」

[4月11日・建友倶楽部・30名]
今年度より母校に着任された加藤進一校長、古工同窓会より金森正彦副会長を来賓に迎え「第61回古工建友会本部役員会」並びに「令和8年度古工建友会総会」が開催された。本部役員会、総会とも議事議案については満場一致で可決。尚、事務局移転につき会則の傍線の部分が変更された。
[議決事項] 議題③会則の一部変更の件
第一条(名称・事務局)

本会は古川工業高等学校建友会(略称、古工建友会)と称し、事務局を会長の事業所所在地内の大崎市古川駅前大通二丁目6番16号古川土地ビル4Fに置く。なお、今後において事務局を移転する場合については、会長または本部役員もしくは運営委員の居住地、あるいは事業所所在地に置くものとする。

■19回生同級会【於:びわね(仙台) 令和8年6月6日】

母校を巣立ってから早60年を経過しようとして



います。コロナ以降、久しぶりの集まりとなりました。当日は私含めて同士13名、編集部長の遠藤ゆりさん(45回)、19回生の応援団含め計16名での開催となりました。冒頭、逝去された同級生へ1分間の黙祷を捧げ、稲藤君の乾杯の音頭で宴会開始。置かれた環境は違いますがみんなそれぞれの立場で精一杯頑張っていることを感じ取ることができました。60年前を呼び戻しながら美酒を酌み交わし、時間はあっという間に経過。その後の再会を互いに約束しながら散会となりました。みんな元気で与えられた余生を精一杯過ごすことを願いながら同級会報告とします。【幹事:菊地正幸】

■21回生同級会【於:鳴子観光ホテル 令和8年6月28日】



この数年は日帰りでしたが今年は1泊で開催しました。1年生時の担任、早坂征明先生には今年も参加いただき、2・3年生時の担任、芦澤先生は残念ながら今年はご欠席でした。昨年の25名に達しませんが、札幌・能代・関東からの参加者が9名、二次会までのハードスケジュールを難なくこなして盛会裡に終わりました。自営を除きフルタイム勤務の報告はなくなり、事後に数え歳の喜寿に気づきました。ネットのAI回答では満年齢でのお祝いも多くなっている様子。早生まれの人もいるので来年のお祝いで正解!【幹事:鈴木孝悦】

謹 弔

<令和8年1月以降判明>

■0316木村 和夫さん (令和6年1月16日死去)

■0906尾形 幸雄さん (令和8年3月2日死去)

■2125杉崎 芳春さん (令和8年3月27日死去)

■2337三浦 浩一さん (令和8年2月25日死去)

■3007内海 正さん (令和7年6月23日死去)

謹んでご冥福をお祈りいたします。

資格取得者

次の方が、資格を取得されました。
心から祝意を表します。
(令和8年1月以降判明、事務局把握分)

- ◆一級建築施工管理技士 2829 高橋 和弘
6509 臼井 伶史
- ◆二級建築施工管理技士 7215 鎌田啓太郎
- ◆二級建築士 6509 臼井 伶史

運営維持カンパご協力者

皆様の熱い思いに感謝致します!

【R8.1.6～6.30.】 敬称略

匿名	3,000	円
匿名	1,000	円
匿名	1,000	円
905 大友 道夫	2,000	円
929 穴戸 勝夫	3,000	円
1016 斎藤 栄希	2,000	円
1021 柴田 重男	2,000	円
1127 高橋 邦彦	5,000	円
1219 佐野 英雄	3,000	円
1233 高橋 昂	3,000	円
1305 五十嵐直喜	2,000	円
1334 田口 浩	2,000	円
1335 近岡 鉄男	2,000	円
1713 菊地 信夫	2,000	円
1726 池田 孝雄	10,000	円
1801 青砥 德行	3,000	円
1806 大場 亮	10,000	円
1844 吉田直三郎	5,000	円
1901 赤井 正輝	3,000	円
1907 稲藤 俊夫	1,000	円
1911 鬼沢 和雄	4,000	円
1913 小島 博一	3,000	円
1915 金野 裕一	6,000	円
1923 鈴木 啓悦	2,000	円
1927 高橋 隆志	1,000	円
1931 武部 文雄	5,000	円
1936 菊地 正幸	5,000	円
1939 星 幸男	3,000	円
1942 升 秀市	2,000	円
1946 目黒 務	2,000	円
2004 澁谷 金男	2,000	円
2042 本郷 敏昭	3,000	円
2304 青木 勇悦	3,000	円
2315 佐々木清美	3,000	円
2330 千葉 辰雄	3,000	円
2334 藤原 成一	3,000	円
2340 吉田 徹	3,000	円
2539 宮嶋 昭彦	10,000	円
2613 小出順一郎	3,000	円
2621 穴戸 利二	3,000	円
2629 千葉 一夫	2,000	円
2701 青木 司	3,000	円
2706 遠藤 健	2,000	円
2829 高橋 和弘	3,000	円
2841 藤井 勝好	3,000	円
2901 浅野 智雄	1,000	円
2910 小川 恂一	1,000	円
3015 木内 隆一	8,000	円
3107 落合 一彦	3,000	円
3119 佐藤 浩幸	3,000	円
3228 高橋 喜悦	2,000	円
3414 斎藤 英樹	1,000	円
3535 三浦 浩	1,000	円
3617 後藤 新也	3,000	円
3630 細川 幸志	3,000	円
3811 熊谷 健治	8,000	円
3910 鎌田 孝志	3,000	円
3937 早坂 徹	1,000	円
4014 斎藤 健一	3,000	円
4216 齋藤 一豊	3,000	円
4219 佐藤 昌運	2,000	円
4424 菅原 政博	8,000	円
4526 瀧川 和則	3,000	円
4619 菅原 謙一	1,000	円
4708 小高 寿也	8,000	円
4819 高橋 康雄	3,000	円
4837 横山 靖佳	3,000	円
5104 及川 綾	1,000	円
5311 岡部 博喜	2,000	円
5333 前畑 幸輔	2,000	円
6509 臼井 伶史	6,000	円
71名		230,000 円

ざっきばーず 雑記89

宮澤 忠 一 (古工建友倶楽部館長・21回)

『建友倶楽部の引越し』 総会終了の翌日4月12日、(旧)建友倶楽部の2階ホールより机・椅子・折りたたみイス・ホワイトボード、1階の事務室からは応接セット・テーブルなど母校建築科へ搬出していただきました。それにより処分費用約10万円を節約出来ました。14日～16日、掲示物・写真・絵画等の取り外し。17日、紺野総務部長と小林館員・宮澤の3人で必要書類を段ボール20個に梱包。2階から大量の荷物を下ろすのは大変でした。18日、引越し業者により古川土地ビル4階へ荷物の搬入・設置。20日、業者による残材搬出・処分。22日、クリーニング。23日大家さんに引渡し。21日～24日、新事務所に20個分を開梱作業 看板・掲示物の設置。23日から通常業務開始。お手伝い頂いた皆様に感謝いたします。

支部総会のご案内



参加希望の方はTEL&FAXまたはmail(古工建友会)にてお申し込み下さい。

・左下に申込み記入欄があります。 ・ご自分の所属支部以外でも歓迎します。

※ 送信ボタンを押される前に、もう一度番号をお確かめください。

建友倶楽部 TEL&FAX **0229-24-3711** または mail : **info@kenyukai.net**

第28回古工建友会 北海道支部総会開催について

支部長 千葉 敏明(20回)
開催の検討をしております。 決まり次第、支部
会員の皆様には個別にご連絡いたします。

第38回古工建友会 関東支部 総会 「関東支部のつどい」のご案内

支部長 早坂 徹(39回)
日 時 令和8年10月31日(土)
受 付 午前11時30分
総会・懇親会 午後12時00分～14時30分
場 所 総合宴会場 オーラム
台東区東上野1-26-2 電話03-5812-1123
アクセス JR山手線・・・御徒町駅 北口 徒歩8分
大江戸線・・・新御徒町駅 A1 徒歩2分
日比谷線・・・仲御徒町駅3番出口 徒歩6分
銀座線・・・稲荷町駅 徒歩5分
つくばEXP線・・・新御徒町駅 A1 徒歩2分
会 費 1 ～ 60 回生 10,000円
61 回生以降と女子 8,000円
令和8年卒業生招待
※同時開催の同級会を歓迎します。
連絡先 支部長 早坂 徹(39回)
携帯 080-1106-7215
E-mail: hayasaka@gw.ohmoto.co.jp
FAX 03-3223-7020
副支部長 千葉 周二(27回)
E-mail: s.chiba@nk-rr.co.jp

出欠締切 10月20日

第32回古工建友会 栗原支部総会のご案内

支部長 高橋 誠一(36回)
日 時 令和8年8月28日(金)18:30～
場 所 うたげ座 0228-21-2688
栗原市築館宮野中央1-4-10
会 費 6,000円
※女性会員並びに若手会員は、会費を割引いたします。多数のご参加をお待ちしております。

出欠締切 8月21日

第41回古工建友会 大崎支部 総会 「大崎のつどい」のご案内

支部長 門脇 二郎(37回)
日 時 令和8年9月5日(土)
PM6:30～
場 所 アインパル浦島 古川李埜3-2-2
TEL 0229-24-8833
会 費 7,000円
3,000円(新入会員78回生)
※先立って「青年部のつどい」を同所で持ちます。
(PM6:00～)
青年部長 白井 怜史(65回)

出欠締切 8月20日

第50回古工建友会 石巻支部総会のご案内

支部長 門間 政義(38回)
日 時 令和8年8月22日(土) PM6:30～
場 所 割烹 小松 電話 0225-93-4750
石巻市千石町1-2
※連絡網にてご案内を配布致しますので、出席
される方は返信にてご連絡下さい。

第48回古工建友会 仙台支部総会 「伊達な集い～絆2026～」のご案内

支 部 長 杉浦 洋一(29回)
青年部長 和泉 静(40回)
日 時 令和8年10月9日(金)
午後6時～
場 所 パレスへいあん 青葉区本町1-2-2
TEL 022-265-5111
会 費 10,000円(65回生以降は2,000円)
※「伊達な青年部のつどい」合同開催いたします。

第22回古工建友会 仙台支部 「ゴルフコンペ」のご案内

日 時 令和8年10月9日(金)午前8時集合
午前8時33分スタート
場 所 仙台ヒルズゴルフ倶楽部 八乙女コース
仙台市泉区中山実沢字中山南25-5
TEL 022-278-0736
参加費 3,000円 + 8,150円(コンペ料金)
表彰式 パレスへいあん(「伊達な集い」において)
ゴルフ幹事 佐々木昌喜(35回)090-3642-6985
※ゴルフコンペ参加希望の方は携帯番号を必ず
ご記入ください

参加メ 9月10日

FAXにてお申込みの方は必要事項をご記入の上、このページを送信して下さい

参加総会名：

名 前： [恩師・賛助会員・OB会員 No.]

住 所：

電話番号：

勤務先：

電話番号：

通信欄：

編集後記

8月発行の会報には前年度の決算報告が掲載されて
おります。広く会費を集める組織とすれば、その使い道や状況を皆さまに
報告せねばなりません。今年度はまだ始まったばかりですが、来年の決
算報告からなくなってしまう項目があります。《名簿発行準備金》毎年
10万円ずつ積み立てて、5年毎に開催される全国大会に合わせて名簿が
発行されてきました。創設者である菊池 謙先生が「建友会の命」とお話
しになっていた建友会名簿が2022年発行の第22号をもって最終となりま
した。時代が変化しました。建友会は続きます。 編集部長4541

令和7年度・令和8年度

年度会費
各2,000円

お近くの郵便局より同封の
振込み用紙にて記載分を
ご送金下さい。

★銀行からも振込めます！

銀行振込先が
変更になりました！

【振込先口座番号】

七十七銀行 古川支店
普通 5060625

古工建友会 会長
早坂 電太

【古工建友会報 第98号】

令和8年(2026)年8月1日 発行

発行人: 早坂 電太 (37回)

運営委員長: 猪股 昭一 (29回)

〒989-6162

宮城県大崎市古川駅前大通二丁目6番16号
古川土地ビル4F

Tel&Fax 0229-24-3711

【会報編集STAFF】

編集部長: 遠藤 ゆり (45回)

副部長: 小林 弦 (41回)

部員: 千葉 敏明 (20回)

〃 佐藤 忠徳 (21回)

〃 岡 好和 (34回)

〃 高橋 誠一 (36回)

〃 遊佐 忠行 (38回)

〃 遠藤 秀香 (47回)

〃 阿部 涼可 (69回)

事務局員: 小林恵美子

【印刷所】 ハック印刷 Tel 0229-23-8900
大崎市古川稲葉一丁目1-29